

# 木曾中学校だより

2023年度—1月号—

令和6年1月9日発行  
町田市立木曾中学校  
校長 梶野 明信

Tel. (042) 792-3081  
Fax. (042) 791-5984



「新しい年を迎えて」

副校長 古怒田 幸一

能登半島地震に被災され、犠牲になってしまった皆様に心よりご冥福を申し上げます。また、被災され、けがをってしまった皆様、避難生活を余儀なくされている皆様、心よりお見舞い申し上げます。2024年は多くのことを考えさせる幕開けとなってしまいました。1月1日の夕刻に発災した能登半島地震は、160人以上の犠牲者を出し、未だに320人を超える人々が安否不明となっています。ライフラインが寸断され、食料、水が不足し、28,000人以上の人々が、避難生活をされています(1月9日朝刊紙時点)。国をあげて支援、復旧を進めていますが、一刻も早く、もとの生活が戻ることを、皆が切に願っています。また、1月2日の夜には、羽田空港で航空機衝突事故が発生してしまいました。旅客機の乗員・乗客が無事だったことは何よりでしたが、航空機の乗員5人が亡くなりました。旅客機でも手荷物として、あずけられていた2つの小さな動物の命が失われました。この2つの災害、事故を教訓として、改めて災害は時を選ばずいつ、どこで発生するか分からず、事故は人がものを動かす以上、絶対大丈夫ということはないということが分かりました。そこで、あらゆる危険に対処できる「本当の自己防衛力=自らの命は自らで守る力」が必要になってきていると思います。災害、事故発生時での適切な行動、自助等については、今まで常識だったことが、時代と共に変化することもあります。大人も子供もお互いに学び続けていかなければならないと痛感しました。このような災害、事故があり、さらに1月の平均気温は1年で最も低く、東京では4.9℃となっています。この寒さに加え、年末年始の冬休み明けということもあり、気分も落ち込み、無気力な状態に陥ることがあります。そんな時は意識して日光を浴びるとよいでしょう。朝の通学時に早めに家を出て、日光を浴びられるようゆっくり歩くことで、「幸せホルモン」と呼ばれる神経伝達物質のセロトニンが体内に吸収され、気分が改善されると医学的にも証明されています。睡眠とバランスの取れた食事は必須です。大切な時期を迎える皆さんもいるので、知っておくとよいと思います。次に考え方です。私もそうですが、過去の失敗をいつまでも引きずり、どうしてもネガティブ感情(否定的・消極的に考えるさま)に陥りがちになることがあります。過去は取り戻すことはできません。そこで、ポジティブ感情(深刻に心配しないで積極的に考えるさま)をもつことで、創造的な思考力、学習力が増加する可能性があると言われています。例えば、不登校の子供が喜劇を見に行ったのをきっかけに、登校できるようになった事例等があげられます。他にもポジティブ感情が、免疫力(体の抵抗力)を高め、がんの再発を減少させる等も報告されています。このように、ポジティブ感情は、心身共にネガティブ感情にとらわれていた状態からの脱却のきっかけの役目を果たしているのではないかと考えられるようになってきています。これを機に「自分の考え方の癖」を見直してみてもいいでしょうか。

## 第3回学校運営協議会報告

12月15日(金)、15時30分から16時40分、第3回学校運営協議会を開催しました。出席者:竹島会長 石川委員 浅沼委員 手島委員 兼子委員 梶野校長 古怒田副校長 村上進路主幹 校長より…来年度の教育課程は、今年度の反省を受けて、追加・変更しました。基本方針は、「言語活動」「プレゼンテーション力、コミュニケーション力、思考・判断・表現力の向上」「いじめ防止」に重点を置きました。また、各教科の授業への「生徒アンケート」結果を踏まえ、「タブレット端末、学習ドリルの更なる活用」「中1の東京グローバルゲートウェイでの校外学習実施」等、生徒の一層の関心・意欲を高める指導を行うことを各委員に説明しました。道徳の指導は規範意識を高め、命の大切さを十分に生徒に伝えるように教職員に指示しました。

(各委員より)浅沼委員からは、12月9日(土)に行われた「コミュニティ・スクールと地域学校協働活動の一体的推進に向けて」の参加報告があり、4区市町村の分科会では、ボランティアコーディネーターの役割について地域間でやや温度差があり、町田市はその役割が明確で、地域人材の活用が進んでおり、実績もつづけていると報告がありました。合唱コンクールでは、制服は必ず着用すべきであるという意見が出ました。薬物が身近な物になりつつあり、世界情勢の不安定さが、生徒に影響するのではと懸念が示されました。

(各主任より)学校の年間指導計画を示す「教育課程届出」の時期が迫ってきています。形骸化しないよう教職員には注意を促しています。いじめ防止に努めています。早期発見・早期対応でいじめ根絶に一層の生徒への指導を強化していきます。2年生の職場体験、3年生の修学旅行は無事終えることができました。1年生のスキー移動教室が1月28日(日)～30日(火)に実施予定です。1年生保護者の皆様におかれましては、ご準備の方、よろしくお願い致します。

### 令和5年度木曾中学校第2回学校評価保護者アンケート(回答数:161)

【町田市共通質問】A:そう思う B:どちらかといえばそう思う C:どちらかといえばそう思わない D:そう思わない E:わからない(%)

質問内容	A・B	C・D	E
1 学校は、地域人材を積極的に活用した教育活動を行っている。	70.2	6.8	24.2
2 学校は、保護者や地域と一体になって子供たちを育てている。	85	6.9	8.1
3 学校は、保護者や地域の方に対して情報発信をしている。	89.4	4.4	6.2
4 学校は、保護者会や学校公開、学校行事などで、教育活動を公開している。	96.8	2.5	0.6
5 お子様は、各教科の基礎的、基本的なことが身に付いてきている。	73.9	23.6	2.5
6 お子様は、宿題や家庭学習に積極的に取り組んでいる。	58.4	40.3	1.2
7 お子様は、学校ですすんで読書をしている。	37.9	54.1	8.1
8 お子様は、英語学習に楽しく取り組んでいる。	49.1	46	5
9 お子様は、ICT(学習機器)を積極的に活用している。	58.4	32.9	8.7
10 学校は、いじめ防止や体罰防止に取り組み、子供の人権を大切にしている。	69.6	11.8	18.6
11 お子様は、学校のきまりや家庭でのきまりを守っている。	91.3	8.7	0
12 お子様は、あいさつをきちんとしている。	86.3	9.3	4.3
13 お子様は、交通事故防止や不審者対応などの安全意識が身に付いている。	91.3	5.5	3.1
14 お子様は、ICT(学習機器)、スマートフォンなどによるネットマナーが身に付いている。	78.2	16.1	5.6
15 お子様は、日常的に、運動やスポーツ(遊びや部活動を含む)に積極的に取り組んでいる。	67	32.9	0
16 お子様は、食に関する知識や望ましい食習慣、生活習慣が身に付いている。	75.1	23.6	1.2
17 学校は、近隣小学校と連携して教育活動に取り組んでいる。	77	4.9	18
18 学校は、校内整備や校内美化に取り組んでいる。	83.2	3.1	13.7

【1～18の主な自由記述】○木曾中生徒の挨拶は素晴らしいです。「挨拶の木曾中」をこれからも輝かせてほしいです。○子供たちに寄り添い、配慮していただき感謝しております。何かあるとすぐに対応してくださり、学年の先生方で共有していただき心強いです。話しやすい先生方の雰囲気安心できる学校生活です。○いじめ、人権問題等によく対応していただいていると感じます。○学校行事(運動会、生徒発表会)における詳しい内容の手紙をもう少し早くいただけると早めの把握ができ助かります。○時間を要する授業課題やプリントがクラスにより言われる(配布される)日程が異なるのに、提出日が同じということがあります。クラスの差が出ないように、課題配布日を共通にしてほしいです。○テスト前日にテスト範囲が終わる科目がありました。ご配慮ください。○夏場の熱中症のリスクに対して、意識を高くもっていただきたいです。夏の暑い期間は、カーディガンでの体温調節をさせてほしいです。ブレザーでは難しいです。○町田市にあるくすのき教室に通っていますが、学校からはそういった情報はまったくいただけなかったのととても残念です。担任からはフリースクールの話はありました。情報として知っているか知らないかでは、選択肢があることに少し安心すると思うので、今後は情報発信していただきたいです。○アンケートは名前の記入はない方がよいと思います。

【学校より】○1～18の回答結果を前回と比較すると、6の家庭学習をする割合が66.9%から、58.4%に低下しています。これは前回のC・Dの割合が32%から40.3%に上昇し、「学習に身が入っていないのでは」と感じている保護者の割合がそのままスライドして増えたと考えられます。冬の寒い時期を迎え、どうしてもモチベーションが上がらないのは1・2年生に顕著に表れてしまうことがあります。こんな時は規則正しい生活(睡眠、食事)に加え、日照時間の短いこの時期こそ、日光にあたるとよいと言われています。朝少し早めに出て、日光を浴びる習慣をつけてみてください。その他はほぼ横ばいですが、7の読書習慣が横ばいなのは、本校の課題です。ある調査では、本をよく読む子供とそうではない子供では、全国学力・学習状況調査で国、数ともに8ポイント以上の差がみられたと報告されています。図書室を活用し、読書習慣をつけるとよいと思います。○学校行事における詳しい内容の手紙については、早めに出せるよう努力して参ります。早く知りたい場合、学校へお問い合わせください。○時間を要する授業課題やプリントの提出について、クラスによって差異がないよう配慮いたします。テスト前日にテスト範囲が終わる教科がないよう、余裕をもったテスト範囲を示すようにいたします。

○夏場の熱中症のリスクでは、体育着登校等で対応させていただいております。ご不明な点は、ご連絡ください。夏場のエアコンで寒い場合の体温調節ですが、カーディガン着用については検討させていただきます。○くすのき教室に関する情報提供については、不十分な面があったとお詫び申し上げます。くすのき教室については、町田市教育センター内に設けられており、教育相談を経て、入級することができます。詳しくは（042-793-5298）までご連絡ください。○本アンケートの氏名の記入については、二重でのご回答をご遠慮願っている関係で継続にご理解ください。

【木曾中学校の質問】 A：とてもそう思う B：そう思う C：あまり思わない D：思わない（%）

質問内容	A	B	C	D
19 学校だより等の各種おたよりやホームページは、情報をわかりやすく発信していると思いますか。	18	71.4	9.9	0.6
20 家庭での学習は計画的に取り組んでいると思いますか。	10.6	34.2	47.8	7.5
21 学校は、計画的に学校以外の人材を活用していると思いますか。	5	61.5	30.4	3.1
22 学校は、様々な困り感を有している生徒に対して、必要な支援等を行っていると思いますか。	6.2	66.5	26.1	1.2
23 生徒は日常的に運動したり体を動かしたりしていると思いますか。	20.5	49.1	25.5	5
24 生徒や、災害等の危険に対して、自らの安全や安心を保つように対応できていると思いますか。	9.3	64.6	26.1	0
25 学校は、生徒の様々な課題や生活指導において組織的に対応していると思いますか。	11.8	71.4	14.9	1.9

【学校より】○19～25の質問は木曾中学校として、特にお聞きしたく、かつ学校の今後の活動に生かしたく、質問事項のA・Bを上位評価、C・Dを下位評価に分けての回答とさせていただきます。1～18の質問内容と同様のものもありますが、より細かく見てみると、21の学校の地域人材活用に課題があります。中々、保護者の皆様には見えにくい質問ですが、職業講話や学習ボランティア等の人材活用は行っています。しかしながら、広く周知されないことも一因となっていると考えられます。保護者の皆様に分かるよう情報発信をして参ります。22の困り感を有している生徒への対応については、本校は今年度より「エンカレッジルーム」を立ち上げ、東京都の「誰一人取り残さない教育」の理念のもと、学校に登校しやすい環境を整備しました。主旨をご理解の上、ご活用いただければと思います。24の災害時等の自助については、2024年1月1日の能登半島地震、1月2日の航空機衝突事故を教訓とし、自らの命は自ら守ることの大切さを痛感したと思います。また、昨今、音楽を聴きながら歩いている人、自転車に乗っている人を見かけます。信号機やサイレン等は、身の危険を音で知らせるものであり、それが機能しなくなってしまうと、また、自分に危害を加えようとする人の気配等は、五感（見る、聞く、かぐ、味わう、触れる）で察知するもので、いざという時に対処できなくなってしまうと、これを機に改めてみてください。家庭・学校・地域が連携し、そこにある危機に対処できる人の育成に尽力していきましょう。

### 表彰

東京都読書感想文コンクール：佳作 2年 女子

中学生税の標語：間税会特別賞「見渡せば 身近なところに 税の価値」 3年 男子

### 第37回町田市公立小中学校作品展

2024年1月12日（金）～1月21日（日）町田市立国際版画美術館にて、町田市公立小中学校作品展が開催されます。平日10：00～17：00、土・日・祝日は10：00～17：30（入場は閉館30分前まで）（月曜休館）です。本校からも3年生作「木彫時計」46点、2年生作「凹版画・コラージュ」95点、1年生作「色彩構成」60点、「一版多色木版画」12点が展示されます。ぜひ、生徒たちの力作をご覧ください。駐車場は混み合いますので、公共交通機関をご利用ください。



## 第73回東京都公立学校美術展覧会

2024年2月14日（水）～2月18日（日）東京都美術館LB館（第1・第2・第3展示室）にて、東京都公立学校美術展覧会が開催されます。最終日の18日（日）は、正午（入場は11:30まで）です。中学校では、厳選された美術、技術・家庭、書写の作品が並びます。会場までの最寄りの駅は、JR上野駅、東京メトロ上野駅から、徒歩で上野動物園東側にあります。

## 生徒会主催ベルマーク回収強化週間

2024年1月9日（火）始業式～1月12日（金）放課後まで、ベルマーク回収強化週間です。生徒会役員が始業式の朝、各教室にベルマーク箱を設置します。ベルマーク運動はベルマーク教育助成財団によって、「すべての子供に等しく、豊かな環境の中で教育を受けさせたい」という願いをこめて1960年に始まりました。学校やPTA等のボランティアで生み出された資金（ベルマーク預金）で学校の設備や教材をそろえ、さらに国の内外でハンディを背負いながら学んでいる子供たちに援助の手を差し伸べることができます。ベルマーク集めから始まる誰でも気軽に参加できるボランティアです。ベルマーク運動は、学校（PTA、児童・生徒）、企業（協賛会社、協力会社）、ベルマーク教育助成財団がスクラムを組んで進めています。地域の方々や共感する人たちに支えられ、助け合いの輪は大きく広がっています。日頃、集めたベルマークをぜひこの機会に、各教室に設置された回収箱に入れてください。よろしくお願いいたします。

## 学級閉鎖時の給食費返金について

去る2学期は急な学級閉鎖があり、給食を注文していたにもかかわらず、給食を食べないで下校した生徒が多数おりました。その際、当然ながら、給食停止に間に合わないご家庭も多かったと思います。その後、町田市教育委員会保健給食課より、学級閉鎖時の給食費返金が可能との連絡がありました。事務職員、担当教員で、学級閉鎖で給食を食べることができなかったご家庭への返金を行いました。しかしながら、万が一返金されていないご家庭がございましたら、お子様を通じて、担任までお知らせください。

## 学習支援ボランティア（卒業生、地域の皆様対象）募集について

2024年1月8日（月・成人の日）に「二十祭まちだ2024」が町田市立総合体育館にて開催されました。PTAによる恒例の「タイムマシン作文」の返却が行われ、多くの成人が中学生の頃の自分を懐かしく思い出すよい機会となりました。それと同時に本校の浅沼ボランティアコーディネーターから学習支援ボランティアの募集のチラシを配布させていただきました。本校では、定期テスト1週間前に教室を開放して希望する生徒が自由に勉強できる放課後学習「湧志自学塾」を実施しています。生徒の「分からない」ことを「分かった」に変えるお手伝いを大募集しています。卒業生ではない方、大学生の方も大歓迎です。ご連絡をお待ちしています。

- 1 活動日：2月19日（月）・20日（火）・21日（水）・25日（木）
- 2 活動時間（予定）：15:40～17:00（水曜日は14:40～16:00）
- 3 活動場所：町田市立木曽中学校（町田市木曽西2-4-9）
- 4 問合せ先：E-Mail：j-kiso@gs.machida-tyky.ed.jp

※応募・問い合わせの際は、名前、連絡先（携帯番号等）、学年及び学部等をご記入ください。



## 1月の主な行事予定

1月9日（火）	始業式 安全指導 新時間割始	1月22日（月）	生徒朝会
1月10日（水）	部活動再登校 16:00	1月26日（金）	1年スキー移動教室前日指導
1月12日（金）	避難訓練	1月28日（日）	1年スキー移動教室始
1月17日（水）	部活動再登校 16:00	1月30日（火）	1年スキー移動教室終
1月18日（木）	常任委員会・中央委員会④カット	1月31日（水）	1年振替休業日
1月19日（金）	学校公開 新入生保護者説明会		